

野 洲 市 教 育 大 綱

【令和8年度～令和12年度】

野洲市は、『多様な人々と多彩な自然が調和した、個性輝くにじいろのまち』をめざす都市像として掲げ、「多様な人々と自然をはじめとする多彩な地域資源がそれぞれに輝きながら調和する、笑顔あふれる都市」の実現をめざし、「協働のまちづくり」「SDGsの実現」の基本姿勢のもと、「子育て・教育・人権」など5つの分野ごとに基本方針を定め、「住んでよかったまち」「住んでみたいまち」「住み続けたいまち」をめざしたまちづくりを進めています。

子どもたちを取り巻く環境においては、コロナ禍を経て生活環境が大きく変化し、価値観の多様化が一層進んでいます。このような先行き不透明な状況であっても、子どもたちが未来社会の創り手として「生き抜く力」を育てるとともに、生涯にわたる学びを支援し、一人ひとりが仲間とともに夢や希望を持てる若い世代から選ばれる「教育のまち」をめざします。

基 本 理 念

愛と輝きのある教育のまち・野洲

～一人ひとりが大切にされ、すべての世代が活躍するひとづくり・まちづくり～

基 本 目 標

I 子どもの「生き抜く力」を育てます。

～学校教育を中心として～

1. 豊かな心と健やかな体の育成
2. 確かな学力の育成
3. 特色ある学校経営

II 子どもの「育ち」を支援します。

～学校・家庭・地域が一体となって～

1. 子育て・子育て支援の充実
2. 青少年の健全育成
3. 安全・安心な教育環境づくり

III だれでもどこでも学びあえるまちをつくります。

～誰もが生涯にわたって成長し心豊かに～

1. 生涯にわたる主体的な学習の支援
2. 歴史文化資源の継承と活用